

まちの わだい

9月2日、町立写真美術館屋外ステージで「第4回たそがれコンサート」が行われました。
岸本小学校金管バンドと岸本中学校吹奏楽部、溝口中学校吹奏楽部、伯耆町吹奏楽団が出演しました。
コンサートでは、みんなが知っている時代劇の曲やテレビドラマの主題歌なども演奏され、建物に反響した美しい音色に来場者からは盛大な拍手が送られていました。

大山の麓で美しい音色を ～たそがれコンサート～



9月8日、清山集落内の田んぼで八郷小学校の四・五年生を対象に稲刈り体験が行われました。
これは、清山集落が企画したもので、刈り取る稲は今年5月の中旬に児童達が田植えをしたものです。
地域の人たちが稲を刈るための諸注意をうけたあと、渡された鎌を片手に手刈りの稲刈りに挑戦しました。
刃物を使うとあって初めは慣れない手つきの児童達でしたが、時間と共に要領を覚え、上手に刈り取ることができました。

清山で稲刈り体験

～八郷小学校課外授業～



自分で刈った稲を束ねます。

8月26日、日野川伯耆橋付近で、第3回わんぱく道場「日野川の生き物観察会と鮎釣り体験」が行われました。
生き物観察会では日野川河川事務所のみなさんの指導により、川の生き物を調べ、水の汚染度を調査した結果、伯耆橋付近の水は「少しきたない」という段階であることが分かりました。
その後、日野川水系漁業協同組合の指導により、鮎の釣り体験をしました。初心者には難しい友釣りですが、子どもたち全員が見事1匹以上を釣り上げることができました。
また、漁協のみなさんと一緒に、釣ったばかりの鮎を塩焼きにして食べ、最後に日野川土手のゴミ拾いを行いました。
私たちの町を流れる日野川で子どもたちは、「学ぶ、遊ぶ、食べる」という貴重な体験ができました。協力いただきましたみなさん、ありがとうございました。

「学ぶ、遊ぶ、食べる」を体験

～日野川の生き物観察会と鮎釣り体験教室～



鮎の友釣りを体験する子供たち

地域づくり 地域の活性化へ

～まちづくり講演会～

9月19日、町立溝口公民館で、夕日のミュージアム名誉館長の若松進一さんを講師に迎え、「地域づくり今やれる青春」という演題で講演会が開催されました。
講演会では、今まで若松さんが取り組んでこられたまちづくりの経験を元に、これからのまちづくりの必要性、地域の活性化について話をされました。



首里城にて 交流会参加者のみなさん

貴重な体験をしてきました

～沖縄県読谷村渡慶次子ども会との交流会～

沖縄県読谷村渡慶次区子ども会から招待を受け、8月25日から28日まで3泊4日の日程で、伯耆町子ども会が渡慶次子ども会と交流を行いました。子どもたちはホームステイで親交を深め、沖縄のきれいな海での海水浴や平和学習などを体験しました。沖縄でしか体験できない出来事に感動いっぱい4日間となりました。

楽しい遊具を設置

～伯耆溝口駅前児童公園オープン～

町がすすめる伯耆溝口駅前周辺整備事業の一環として、今年の5月から改修工事が行われてきた児童公園が、9月8日にオープンを迎え、この日は育児サークルげん鬼っこクラブの親子が訪れ、新しくなった公園で遊びました。
この公園は「幼児でも遊べる遊具の設置」や「危険箇所の解消」また「手洗いの設置」などの要望がとりいれられており、子ども達が安心して遊べるようになっていました。



あたらしい遊具で遊ぶ子供たち

ごみのない美しい町へ

～環境美化促進地区一斉清掃～

9月10日、大山ガーデンプレイス周辺で一斉清掃が行われました。これは環境問題に対する意識の高揚やモラルの向上を目的として開催され、当日は悪天候の中自治会や老人クラブ等およそ50名が参加されました。ごみは空き缶や空き瓶などがほとんどで、昨年の一斉清掃に比べてほぼ同じ量のごみを収集することが出来ました。ごみのない美しい町にするため、自分のごみを持ち帰るようにしましょう。



ごみが落ちていないか探す参加者

永年の功績を表彰

～国土交通大臣から表彰～

日頃から地域の観光美化の大切さをよく理解され、国道181号及びバス停留所付近に落ちているゴミ等の回収を行い、地域の環境美化及び公衆モラル向上に永年努められたとして、吉長の佐々木操さんが国土交通大臣に表彰されました。
9月13日には、伝達式が行われ、感謝状と記念品が贈られました。



表彰された佐々木さん、おめでとうございます